

報道関係者各位

2026 年 10 月 27 日

丸文株式会社

丸文、エレベーター連携不要の AI ロボット「Aeolus」で警備 DX を支援 ～アームでボタンを物理操作、人間と同様にエレベーターを乗りこなす自律型 AI ロボット～

エレクトロニクス商社の丸文株式会社（代表取締役社長 兼 CEO：堀越裕史、本社：東京都中央区、以下、丸文）は、取り扱い製品である Aeolus Robotics Corporation（以下、Aeolus 社）製のヒューマノイド AI ロボット「Aeolus（アイオロス）」を活用し、新たに警備サービスの提供を本格的に開始しましたのでお知らせいたします。

「Aeolus」は、2 本のアームと独自の AI 技術を駆使し、エレベーター連携工事（改修工事）を一切行うことなく、自らボタンを押して階間移動ができる高い自律性を備えた実用型 AI ロボットです。この優れた移動能力と高度なセンサー技術を活かし、オフィスビルや商業施設、病院などの警備巡回・立哨業務の自動化を実現し、現場の DX を強力に支援します。

丸文は、これまで展開してきた介護施設向けサービスに加え、本ロボットの導入を通じて、ビルメンテナンスや施設管理における深刻な警備員不足の解消に貢献してまいります。



ヒューマノイド AI ロボット「Aeolus（アイオロス）」

【背景と目的】

近年、少子高齢化に伴う労働人口の減少により、ビルメンテナンスや警備市場における人材不足や警備員の高齢化は深刻な課題となっています。特に夜間の巡回・警備業務は負担が大きく、ロボットによる自動化・省人化への期待が高まっています。

しかし、従来の警備ロボットを複数階で運用する場合、エレベーターとシステムを連携するための高額な改修費用（約 300 万～1,000 万円）や、数カ月におよぶ工期が導入の大きな障壁となっていました。また、築年数が経過したビルではシステム連携自体が物理的に困難なケースも少なくありません。

そこで、こうした市場の課題を解決すべく、丸文と Aeolus 社はこれまで介護施設等で培った自律走行技術とロボットアームによる操作能力をベースに、本格的に「Aeolus」を警備市場へ展開いたします。既存設備への改修を不要とすることで、築年数が経過したビルやシステム連携が難しかった施設においても、低コストかつスピーディな警備 DX を実現します。

【「Aeolus」警備運用の主な特長】

1. エレベーター連携費用 0 円！既存設備のままフロア間の自律移動を実現
AI がエレベーターパネルを認識し、ロボットアームでボタンを物理操作して乗降します。エレベーター側の改修が不要なためエレベーター連携費用は 0 円となり、築年数が経過したビルや従来は連携できなかったエレベーターにも対応可能です。
2. 暗闇を克服するナイトビジョンと 3D 空間認識
LiDAR や 3D ビジョンで障害物を回避し、ナイトビジョンにより消灯後の暗いオフィスや病院内でも正確に移動・見回りを遂行します。
3. 異常や環境チェックを AI が判断し警報
正常な状況を画像で覚えさせることで、現状との差異を AI が検知すると警告を発報します。異常の早期発見により警備員の迅速な対処が可能になります。

【具体的な活用シーン（警備・ビルメンテナンス）】

活用シーン	具体的な作業内容
オフィスビルや商業施設での夜間巡回	複数階にまたがる夜間巡回や異常検知・警告。 ＜検知できる異常＞ 消火器の有無、消火栓周りの障害物有無、ドア開閉、施錠（サムターン）確認など
オフィスビルや商業施設での立哨	姿勢検知機能により転倒や座り込みなどを検知して警告を発報。急病人やけが人などの早期発見と迅速な対処を可能にします。さらに人を検知すると自動で簡単な挨拶や警告を発します。 また、来客へのホスピタリティや飲食禁止エリアおよび立ち入り禁止エリアでの警告、不審者への心理的抑止力としても効果を発揮。 360 度カメラのストリーミング映像を確認でき、不審な行動をとる人物や困っている人を発見した場合、管理センターからロボットを通じて直接話しかけることができます。

【今後の取り組みについて】

今後は、「Aeolus」が施設や建物の状況に応じて検知できる異常の種類を拡張していくとともに、簡単な挨拶だけでなく AI chatbot を活用した案内や相談対応など、さらなる機能の向上に努めてまいります。同ロボットの普及を通じて、様々な現場における DX 推進に貢献してまいります。

「Aeolus」の詳細は以下よりご覧いただけます。

- <https://www.marubun.co.jp/products/35965/>

<丸文株式会社について>

本 社 : 東京都中央区日本橋大伝馬町 8-1
設 立 : 1947 年
代 表 者 : 代表取締役社長 兼 最高経営責任者 (CEO) 堀越裕史
従 業 員 : 1,193 名 (連結 : 2026 年 3 月 31 日現在)
資 本 金 : 62 億 1,450 万円
売 上 高 : 2,134 億円 (2025 年度連結)
事業内容 : 半導体や電子部品、システム機器などの国内外の先端エレクトロニクス製品を販売する商社。
東京証券取引所プライム市場に上場。(コード : 7537)
U R L : www.marubun.co.jp/

Aeolus 社製品に関するお問い合わせ先
丸文株式会社 ディオネカンパニー 担当 : 織田
TEL : 03-3639-9650 FAX : 03-5643-0354
E-mail : aeolus_robot@marubun.co.jp

このニュースリリースに関するお問い合わせ先
丸文株式会社 経営企画部 担当 : 酒井・熊谷
TEL : 03-3639-3010 FAX : 03-5644-7693
E-mail : koho@marubun.co.jp